

本会議において付託された陳情一件について全委員出席のもと審査いたしました。

「陳情第1号年金2・5%削減の中止を求める意見書の陳情」を議題として、直ちに審査に入り、委員から

政府は2%のインフレを目標としていて目減りが大きくなり、年金受給者の生活が益々厳しい状況となるとの意見があり、慎重審査の結果、陳情第1号は全会一致をもって採択すべきものと決しました。

予算決算特別委員会

平成24年度の一般会計補正予算、特別会計補正予算、公営企業会計補正予算8件と平成25年度の一般会計予

算、特別会計予算、公営企業会計予算8件を審査原案のとおり可決すべきと決しました。

★平成24年度下仁田町一般会計補正予算について

【歳入】
Q ふるさと下仁田応援寄附金の件数について。

A 個人が13名と団体が1団体で、延べ17件です。

Q 群馬県緊急雇用創出基金事業補助金41千円の減額理由について。

A 歳出での放射線物質汚

染対策事業における、国の汚染重点調査地域の指定区域外にて実施の業務委託の実績によるものです。

【歳出】
Q 財政調整基金（町の貯金）の残高見込みは？

A 財政調整基金積立が31,896千円の減額、ふるさと下仁田応援基金

積立が1,185千円で、平成24年度末における財政調整基金残高見込みは、970,384千円となっており、今後も10億円を一つの目標として財政運営に努めていきたい。

Q 戸籍住民基本台帳費の減額理由について説明を。

A 住税管理運用サーバーの入れ替えに伴い時期が遅れたこと、機器の内容が変更になったこと及び住基ネット機器の更新に伴う減額です。

Q 上信電鉄鉄道補助の緊急老朽化対策について。

A 昨年12月の笹子トンネルの崩落事故を受け、国においては中小私鉄のトンネル等も30年を超え老朽化しているため対策が必要ということで、大型補正を組みました。上信電鉄も、鐮川橋梁の根堅めと白山トンネルや各橋梁の調査を行いたいとのこと、平成24年度の上信電鉄鉄道補助の内容

変更を利用して事業を行うというものです。

★平成25年度下仁田町一般会計予算について

【歳入】
Q 地方債の平成25年度末現在高見込額のうち、交付税算入分を除く実負担見込額は。

A 平成23年度の健全化判断比率の指数を参考に算定しますと、残高全体の81・9%程度が交付税算入されており、実負担見込額は、54億9,750万円のうち約9億9,500万円程度になる見込みです。

Q 土地の貸付収入の対象土地について。

A 仲町の厚生病院職員用駐車場、西野牧字丸畑、下小坂字藤畑の3カ所分です。

Q 太陽光発電売電収入の算出根拠はどのようなものか。

A 小学校は発電量20kwで、自家使用以外を売電

しており、平成24年4月から10月分の売電量を月平均に換算し、1kw当たりの売電価格を掛けて算出している。
中学校は発電量10kwで小学校同様に、売電量を月平均に換算し、売電価格を掛けて算出している。

Q がん検診推進事業補助金、1,374千円の対象はどのような検診か。
A クーポン事業として実施の国補助金2分の1であり、子宮がん、乳がん、大腸がんが対象です。対象年齢は、子宮がんが20歳〜40歳の間で5歳きざみの年齢、乳がんと大腸



小学校ソーラーシステム